

多彩な文化に親しむまち・玉川

TAMAGAWA

玉川小学校PTA

16年続く「玉川寄席」
小学生が小咄を披露

ぎょくじゅかい

玉寿会

多彩な演芸サークル
「演芸大会」が毎年好評

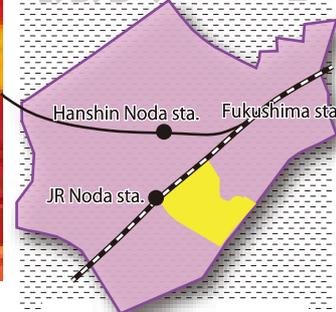
9 2014
月号
玉川地域版

MODEL
玉川地域活動協議会
原 貞宏 会長

特集

小学生も 高齢者も
多彩な文化に親しむまち

玉川 地活協



発行：玉川地域活動協議会

【窓口】
福島区まちづくりセンター
電話 06-6462-1117
〒553-8501
福島区大開 1-8-1
福島区役所5階



<http://fmcen.jimdo.com/>



01 玉川小学校PTA 「玉川寄席」

今年で16回目になる「玉川寄席」は10月18日（土）に、玉川小学校にて開催。主催は玉川小学校PTA、玉川地域活動協議会も協賛します。

笑いを通して活性化をしよう
と「寄席」をする地域は多いと思えますが、玉川地域の特徴として、「小さな落語家さん」が毎回十人程登壇します。小学生高学年の十数人が立候補して、プロの落語家が登壇する前に、お客様の前で「子ども小咄」を披露します。



02 玉寿会（ぎょくじゅかい） 「演芸大会」

この玉川寄席のきっかけは、大

学時代にオチケン（落語研究会）に所属していた教頭先生が、子どもたちにも落語の楽しさを教えたい、小学校で落語クラブをつくりたいと思ったのが始まり。今では授業にも落語が取り入れられています。高学年のお兄ちゃんお姉ちゃん達が演じるのを見て、低学年の生徒たちも落語に興味を持ち、落語好きの子どもたちが増えています。

玉川小学校は、親子4代に渡る歴史を持ち、今年で創立百四十周年を迎える、地元の絆の深い小学校です。

玉川地域で特徴的な催しのひとつに「演芸大会」があります。20年以上前から、敬老の日に開催され、新舞踊、カラオケ、フラダンス、詩吟、銭太鼓、大正琴、民踊、民謡・合唱、日舞、カラオケなど、多様な演芸が地域の人たちによって披露されています。

運営は、玉川地域の老人会である玉寿会（ぎょくじゅかい）。玉寿会には約二百人の会員が所属し、10種類を超えるサークルに入り、思い思いの活動を楽しみ共に、施設への慰問等、対外的な活動にも積極的に参加しています。

演芸大会は、そうした活動の成果発表の場になっており、会員の他、町会長などにも参加していただき、毎年好評です。地域活動協議会の構成団体である玉寿会は多彩な文化を持つ玉川地域の中で文化の発信源になっています。玉寿会にご関心のある方は、玉川コミュニティセンターの管理人までご連絡ください（6441-3781）。

